

番号	1 .
項目	<p>「万博施設建設への環境影響評価」への今後のスケジュール、計画及び予定を明らかにしていただくこと。</p>
<p>(回答)</p> <p>「2025年日本国際博覧会環境影響評価方法書」については、令和2年1月7日に大阪市環境影響評価専門委員会に対して諮問を行っており、現在、技術的、専門的な事項について、環境の保全及び創造の見地から審議していただいております。</p> <p>今後、同専門委員会からの答申を踏まえて、本市環境影響評価条例の規定に基づき、令和2年3月6日までに事業者に対して市長意見を述べてまいります。</p> <p>事業者は、市長意見を踏まえ、調査、予測、評価を実施するとともに、環境の保全及び創造のための措置を検討し、その結果を記載した環境影響評価準備書を作成することとなります。</p>	
担当	環境局 環境管理部 環境管理課 環境影響評価グループ 電話：06-6615-7938

番号	2 .
項目	<p>方法書に関する私たち市民からの意見書を踏まえて、大阪市長として事業者である「日本博覧会協会」にどのような対処を求めるのか、また手続きに基づく「市長意見」の内容を明らかにしていただくこと。</p>
<p>(回答)</p> <p>現在、ご提出いただいた意見書の内容を踏まえ、大阪市環境影響評価専門委員会において、技術的、専門的な事項について、環境の保全及び創造の見地から審議していただいております。</p> <p>今後、同専門委員会からの答申を踏まえて、本市環境影響評価条例の規定に基づき、令和2年3月6日までに事業者に対して市長意見を述べてまいります。</p>	
担当	環境局 環境管理部 環境管理課 環境影響評価グループ 電話：06-6615-7938

番号	3 .
項目	<p>提出いたしました「意見書」について、審議、処理の進行スケジュールを明らかにしていただくとともに、個々の意見及び要望について、採択（採用）するもの、不採択（不採用）とするものを公表いただき、また、不採択（不採用）の意見についての「理由」を提出団体・個人に回答をいただくこと。</p>
<p>（回答）</p> <p>ご提出いただいた意見書については、その内容を本市環境影響評価専門委員会に報告し、それを踏まえて、技術的、専門的な事項について、環境の保全及び創造の見地から審議していただいております。</p> <p>今後、同専門委員会からの答申を踏まえて、市長意見を述べてまいります。</p> <p>また、事業者は、環境影響評価準備書において、市長意見及びご提出いただいた意見書に対する見解を記載することとなります。</p>	
担当	環境局 環境管理部 環境管理課 環境影響評価グループ 電話：06-6615-7938

番号	5 .
項目	2025年万博の成功に欠かせない「交通アクセス」について、計画されている「大阪メトロの夢洲への延伸計画」(大阪メトロ・北港テクノポート両事業者の関係を含む)について、現状の構想、及び「環境影響評価」の取り組み計画を明示いただくこと
<p>(回答)</p> <p>○現状の構想について</p> <p>北港テクノポート線はコスモスクエア～夢洲～舞洲～新桜島を結ぶ鉄道路線として計画(建設延長7.3km)され、平成12年10月に(株)大阪港トランスポートシステム(OTS)が自ら線路等の鉄道施設を整備し運行する第1種鉄道事業許可を取得しています。</p> <p>平成29年8月に公表された夢洲まちづくり構想では、国際観光拠点の形成を段階的に進める中、鉄道網についても夢洲の段階的(1期、2期、3期)な土地利用の状況に応じて整備することとしており、1期開発に対応する夢洲への主要なアクセス手段として地下鉄中央線の延伸(北港テクノポート線)が位置づけられています。また、2025年日本国際博覧会の輸送計画においても会場となる夢洲地区への輸送手段として、北港テクノポート線が位置づけられています。</p> <p>今後、国際観光拠点を目指す夢洲へのアクセス手段として、人流と物流を分離することにより、港湾物流の円滑化に寄与するとともに、国際博覧会への来場者の輸送にも対応する輸送手段として、令和6年度内までに南ルート(コスモスクエア～夢洲:3.2km)の鉄道整備を進めていくこととしています。</p> <p>○環境影響評価について</p> <p>北港テクノポート線の建設に際し、平成12年11月に環境影響評価書を作成し評価書手続きを実施しています。</p> <p>南ルートの建設工事にあたっては、環境影響評価書の内容を踏まえて取り組んでまいります。</p>	
担当	港湾局 計画整備部 計画課 電話：06-6615-7768